

本校の教育目標

- (1) 言語力を高め、伝え合うことができる人
- (2) 自ら学び続ける人
- (3) できることに気付き、進んで取り組む人
- (4) 心豊かで健やかな人

幼稚部

- *補聴器や人工内耳をつけて聴覚を最大限に活用し、音の存在や意味を知らせ、聞く楽しさを大切にした活動を行います。
- *楽しい活動の中でことばの存在に気づかせ、その概念を育てます。
- *実際に見る、聞く、触れるなど多くの体験的な活動を通して、ことばや情緒を育み、コミュニケーションの基礎的な力を育てます。
- *地域の幼稚園等との交流を行っています。

保育の様子

生活の流れに沿いながら、生活の中で使える表現を増やし自らの思いを伝えようとする気持ちを大切にしています。近隣子ども園との交流を週1回程度実施します。



ボンボンボン 絵の具遊び



遊びをとおした息のコントロールの練習

自立活動

幼稚部では、一人一人の聞こえの特性や発達段階に応じた個別の目標を明確にし、発声発音や指文字、手話表現等の指導もしています。

小学部

- *ことばを聞く、話す、読む、書くことに力を入れて指導し、自分の考えをしっかりと相手に伝えるときにも、相手の話をよく聞き、伝え合うことができる力を育てます。
- *国語や算数など各教科や道徳、特別活動の他、自立活動では、自分の聞こえや発音、手話表現等について学びます。
- *地域の小学校との交流及び共同学習に力を入れています。
- *専門の教師による少人数指導をしています。

学習の様子

聴覚補償機器、視覚教材を活用し、言葉かけに配慮しながら学習指導を進めています。居住地校交流で授業交流も積極的に取り入れています。



算数の学習の様子



合同自立活動の学習

自立活動

児童の実態に即した課題を取り上げ、学校生活全体や個別指導共同学習等指導形態を工夫して児童のコミュニケーション力を高めます。

生きる力を育む教育活動



児童会
集会活動



消防署見学

交流及び
共同学習



居住地校交流



会津支援学校との
合同文化祭



体験学習



よみかせ
ボランティア

地域交流

各種
コンクール参加

聾学校合奏コンクールに
向けた練習の様子





地域支援センター

みみらんど・會津

きこえやことばに心配のある
乳幼児・児童・生徒への支援を
行っています。

乳幼児教育相談

0歳児からの支援を行います。



遊びを通してコミュニケーションを育てる支援を行います。

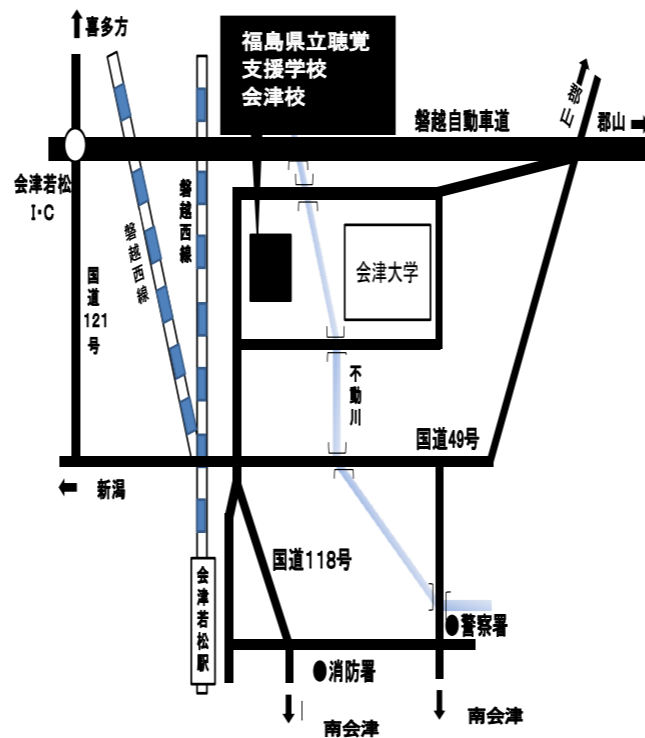
就学後の教育相談

お子さんだけでなく、ご家族及び担当の先生を支援します。

- 合理的配慮を一緒に考えます。
- 難聴理解学習等の出前授業も行います。



合理的配慮の例：
テニスボールで教室
の騒音を減らす



学校案内



地域支援センター 「みみらんど・會津」

〒965-0006

福島県会津若松市一箕町大字鶴賀字下柳原102

福島県立聴覚支援学校会津校内

TEL 0242-22-1286

FAX 0242-22-1286

E-mail fukushima-sd-aizu@fcs.ed.jp



福島県立聴覚支援学校会津校